



笑顔いっぱい大北小 みんなで育つ大北小

大北小だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-ky.ed.jp/>

6月号

平成27年 5月 29日

練馬区立大泉北小学校

校長 小島 英樹

地球大逆襲？！

校長 小島 英樹

最大瞬間風速85メートルという想像を絶する巨大暴風雨に見舞われた南太平洋のバヌアツ。木造の家はもちろん、樹木も自動車もコンクリートづくりの建物も吹き飛ばされ、さらに異常な気圧の低下で押し上げられた海水が、暴風に吹き上げられて、まるで津波のように町に襲いかかり、すべてを奪い去って行きました。折しも、地球温暖化の進行による環境破壊を防止するための国際会議が開催されている最中の大災害でした。

また、同じく南太平洋のキリバスでは、年々加速する海水面の上昇によって人々の生活の場が狭められていき、次々に家や畑が水没し、ついには自宅を放棄してより高い土地を求めて引っ越しを余儀なくされています。しかし、太平洋に浮かぶ小さな島では高い土地は限られており、このままのスピードで海水面の上昇が続けば、近い将来国土全体が海の下に没してしまうという過酷な現実と直面しています。さらにインドでは、熱波により摂氏48度という考えられないような高温が続き、多数の犠牲者が出ています。

東京でも5月半ばに、強い勢力を維持したままの季節外れの台風6号が本州上陸寸前まで迫り、一方で早々と5月の真夏日記録を更新しました。近年の夏は、連日35度以上の猛暑日が続く、かと思うと各地で観測史上初という集中豪雨や竜巻が発生し、地球温暖化による異常気象はもはや“日常茶飯事”となっています。地球温暖化を引き起こす原因は、すべて人間です。私には、地球が地球自身を守るために“天敵”である人間を淘汰するため、大規模な自然災害を引き起こしているのではないかとさえ思うのです。

では、私達はこれからどう生きるべきか。そのことを未来の地球と付き合っていく子供たちに正しく伝え、考えさせ、具体的に行動させることが、今を生きる私達大人の役割だと思います。東京都では、6月を「CO2削減アクション月間」として、すべての公共施設で具体的なCO2削減策を実践し、学校ではCO2削減のための学習を行います。練馬区でも「エコライフチェック」として、区内全校でCO2削減のための具体的な取り組みを行います。

節電や節水、ごみ減量や資源再利用、エアコン設定温度や使用時間の調整・削減、自動車使用の自粛など、自分にできること、家庭でできること、地域全体でできることを考え、実行し、続けていくことが、CO2削減の大きな力となります。ぜひ、子供たちと一緒に家庭でできることを話し合い、行動に移していきましょう。自然豊かな地球を未来に引き継いでいくために。

「水泳指導について」

体育的行事委員会 吉田 啓伸

運動会を終えると、今年も水泳の季節が始まります。暑い日が続いているので、プールに入ることを楽しみにしている子供たちもたくさんいることでしょう。6年生が参加する連合水泳記録会は、今年度本校で実施予定です。

水泳指導で大切なことは、事故が起きないように安全に行うことです。その中で、水に対する恐怖心を取り除き、水遊びや浮く・泳ぐ運動を楽しみながら行います。そして、各学年に応じた技能を身に付け、続けて長く泳げるような体力をつけていきます。

自分の目標に向かって挑戦し、以前よりも泳げるようになったという達成感を子供たちが味わえるようにしていきます。ご家庭でも健康管理をするとともに、持ち物への記名・水泳カードへの押印など、安全に水泳指導を行えるようご協力をお願いいたします。

3年生 ☆遠足☆

3年担任
上野 博信

★光が丘公園に行ってきました★

3年生に進級して1ヶ月、5月7日（木）に光が丘公園に遠足に行きました。3年生の願いが通じたのか、雨が降るかもしれないという前日の予報を覆し、当日は暑くもなく寒くもない絶好の遠足日和になりました。天候に恵まれたせいもあり、公園に到着した直後は、まだまだ体力が有り余っている様子で、体を動かしたくてうずうずしている子がたくさんいました。

★学年遊び★

学年遊びでは、始めに男子チームと女子チームに分かれて『ドッジボール対決』で盛り上がり、続いて『もうじゅう狩りに行こうよ』を元気よく行いました。115人が一斉にゲームを行うと、トラブルが起こるのではないかと心配する方がおられるかもしれませんが、同時にボールを拾った場合は公平にすばやくじゃんけんをして、みんなが楽しめるように取り組むことができました。また、『もうじゅう狩りに行こうよ』では、高橋先生が突然繰り出すオリジナルの動きを全員でまねしながら、クラスを超えた仲間作りに楽しく取り組むことができました。



★学級遊び★

学級遊びは、事前にそれぞれのクラスで決めた遊びを行いました。1組は運動会の赤白チームに分かれての「全員リレー」、2組は「どろけい・鬼ごっこ・リレー」、3組は「バナナおに・どろけい」を行いました。どのクラスも新しくクラスメイトになった友達と協力して、楽しく盛り上がる様子が見られました。



★目標達成★

遠足を通して、集団行動の仕方やマナーを身につけるということが、目標の一つでしたが、先生の指示をしっかり聞いて行動したり、先生の話静静地に聞いたりする子がたくさんいて、今後の活動が楽しみになる一日でした。



学校って楽しいね♪

1年担任
加茂 洋和

☆対面式（4月20日）

大北小の一員になった1年生。「よろしくお願いします。」という気持ちを込めて歌と呼びかけをしました。入学したばかりのかわいらしい1年生の姿に多くの拍手を頂きました。これで全校デビューを果たしました。

☆6年生との学校探検（4月27日）

入学して4週目、まだまだ分からないことばかりです。6年生に手を引かれ、学校探検をして各教室をまわりました。パソコン室を見学したときは、パソコンの数に驚いて、思わず声が上がりました。4階まである校舎や広い校庭、体育館、上級生の学習している姿を見て「1年生になったんだな」という実感をもったようでした。学校の分からないことをひとつひとつ丁寧に教えてくれる6年生にすっかり頼り、甘えつつ、楽しそうな1年生の姿が見られました。

☆あさがおの種まき（5月前半）

あさがおの種を植えました。栄養たっぷりのフワフワの土を触って「土って気持ちいい！」「いい匂いがする！」という反応がありました。間隔を考えながら指で穴を開け、種を大切に扱い、種まきをしていました。次の日からは、植木鉢の前で立ち止まって覗きこむ子供たちが増え、芽が出ると早速「芽がもう3つも出たよ。」「僕の方がほら、大きいよ。」と報告にきました。1人1鉢愛情をもってあさがおを育ててほしいと思います。



6月行事予定表

今月の生活目標：廊下を静かに歩こう ・廊下・階段は右がわを歩こう
 ・きまりをまもろう ・室内遊びを上手にしよう

日	月	火	水	木	金	土
31	1 振替休業日	2 地域巡り① (5時間授業)	3 児童集会 新体力テスト係 児童打ち合わせ 14:10～(5・6年)	4 地域巡り② (5時間授業)	5 地域巡り③ 月曜時間割 (5時間授業)	6
7	8 全校朝会 避難訓練 防災授業2年 委員会活動	9 新体力テスト (全日・全学年)	10 委員会紹介集 会 安全指導	11 中学校区別協議 会(会場校) 5時間授業	12 新体力テスト予備日	13 学校公開 水道キャラバン 4年(1, 2校時)
14	15 全校朝会 クラブ活動 読書旬間始	16 B時程(6年のみ) 6年保護者会・軽井沢 説明会14:20～	17 けやき班遊び 4時間授業 (教育会一斉研 究のため)	18 6年歯垢染色指導	19	20 開校記念日
21	22 全校朝会 クラブ活動	23 B時程 5年プール清掃 (6校時終了後)14:50～	24 音楽朝会	25	26 水泳指導始 読書旬間終	27
28	29 全校朝会 委員会活動	30 区一斉防災訓練 (引き取り訓練)	7/1	2	3	4

副校長通信

副校長 大野 正人

「日が長くなってきました」

来月は、夏至を迎えます。世界の中では、夏を迎えてお祭りをするところもあるようです。当然ながら北半球の日本でも日中の時間が長くなり、夕方はまだ早いと思っていたら「えっ、もうこんな時間か」といったことになりがちです。

最近のお子様の帰宅時間は、いかがでしょうか。外出時のご家庭の約束は守られているでしょうか。ここのところ不審者が区内の様々なところで現れたと報告されています。先日は、学区内でも現れました(メール配信しました)。学校でも「いかのおすし」をはじめ、防犯の指導を行っております。ご家庭でも、運動会終了の機会に改めて外出時の約束や注意を話し合って確認・改善してください。

「認め、励ましてください」

皆様のご家庭では、お子様と学校や放課後の話をする時間をとるよう心掛けてくださっていることと思います。ただ、日々の仕事等で帰宅が遅くなり、大切なこととは分かっているようにその時間が取れていないというのが実情ではないでしょうか。

児童は、学校での話や遊びのことなどを話したがっています。今なら、運動会(練習を含む)のことや授業で答えられたこと、帰宅後に遊んだことなどが話題に上がると思います。不思議なもので、さあ聞くぞと思っている時はあまり話してくれません。逆に、忙しい時に限って子供が話し始めます。ですが、話し出した時がチャンスです。ぜひ話を聞いて、共感したり、親としての考えを示したりしてください。また、返却されたノートやテストなどにも目を通して、頑張りを認め、励ましてください。きっと自信を得て、伸びていきます。